

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

506

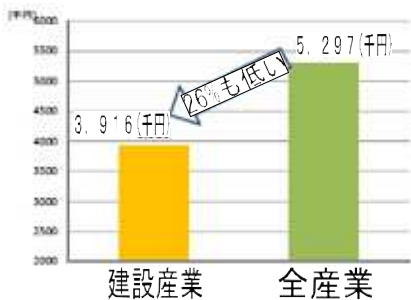
2013年6月 9日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax3806-9246  
✉ arajcp@tcn-cat  
v.ne.jp  
**町屋相談室**  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログをご覧ください。「横山幸次」で検索して下さい。

## 国が設計労務単価を大幅引き上げ 見えてくるのは…建設業の事態

### 地域産業 を考える…

年間賃金総支給額(2012年 国交省)



**国が決めた公共工事設計労務単価は14年間連続下落！建設産業で働く労働者が減少…震災復興にも影響が**

地域から身近な大工・左官屋など建設関係のお仕事をしていての方が年々減少し、家の修理などどこに頼めばいいの」と言う相談も少なくありません。

この14年間、国は、公共工事設計労務単価（公共工事金額の見積に使う労務単価・国交省が決める）の連続引き下げをおこなってきました。14年間で全産業の賃金下落6%に対し、設計労務単価は27%も下落。建設労働者の場合、賃

金水準（男性労働者）を全産業と比較すると26%も低くなっています。

また十数年間で24歳以下の若年入職者が建設産業では5分の1にまで減少。特に建設技能労働者（型わ

く工・左官・とび工・鉄筋工・電工・配管工など）は、高齢化し後継者がいない危機的状況になっています。

構造改革路線の下で際限なく建設労働者の賃金が切り下げられ、入職者が減り、技能労働者の退出が続けば

産業自体成り立たなくなっているのです。こうした状況は、震災復興や全国的に大問題になっている老朽公

共施設の改修や長寿命化などインフラの維持に大きな障害になってきます。こうした危機感から国も今回の大幅値上げに踏み切ったようです。

問題は、公共工事設計労務単価の引き上げ分が、適正に賃金や社会保険など福利厚生に回されるかです。

いま公契約条例などによって、適正な賃金と福利厚生などに反映させる事が必要ではないでしょうか。

### 裏面 子どもの貧困と保育問題、区政情報など

## 定例法律相談会

7月1日(月)  
午後6時～8時  
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。

生活相談は、随時受け付けています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627

### まちの話あれこれ

## 荒川2丁目複合施設用地のコインパーキングも撤去 広大な建設予定地が広がっています！このまま進むの？

荒川区の複合施設建設は、計画が徐々に拡大し今では総事業費が推定80億円台（用地費含む）へ。これまで暫定的にコインパーキング業者に貸していた用地もいまでは、広々とした空き地。ここを中心にした「不燃化10年プロジェクト」も同時進行の予定。ところで、以前にも書きましたが、児童施設は旧町屋ひろば館の大規

模改修・長寿命化で対応、吉村昭文学館は、日暮里図書館などでの対応も可能ではないでしょうか。いまさら設計変更なんかできないと当局は言うでしょうが、公共建築物の老朽化にどう対処するのか、新規建設のあり方も問われているのですが。  
横山幸次



いまはドンボスコ保育園の仮園舎になっている旧町屋ひろば館(上)  
コインパーキングを撤去してみると、やはり広い土地だ(複合施設用地)



# 子どもの貧困を 保育から考える...

# 子どもにとって最善の育ちの場こそ必要 基準緩和や営利企業参入の検証を

	2009年4月	2010年4月	2011年4月	2012年4月	2013年4月
入園申込数	1,018	1,159	1,194	1,247	1,305
(取り下げ)	116	96	94	50	27
申込実数	902	1,063	1,100	1,197	1,228
入園承諾数	707	791	779	850	950
不承諾数	195	272	321	347	278
(認証保育所)	22	71	108	104	85
(保育室)	2	15	55	69	0
(家庭福祉員)	46	84	76	80	96
認可外小計	70	170	239	253	204
一園のみ希望で入園できず	76	53	43	48	60
待機児数 (- (+))	49	49	39	46	37
どこにも入れず -	125	102	82	94	97

3才児の幼稚園・保育園に通う就園率は88%。4・5才児だと92%に。家庭での育児の方も1割ほどですが、どの子も豊かな経験をいっぱい積んで育つてほしいものです。その中でも保育園の就園率が上がってきているのは、女性の就労が増えている表れで、経済的大変さなど理由があります。就園率が高いだけに、幼稚園・保育園とも学校と同じように位置付けて整備するのが時代の要請ではないでしょうか。

が今年、最終的に278人。そのうち、認証園と保育ママに181人。残りの97人のお子さんは、どうしているのでしょうか。荒川区は、保育園「待機児」は37人としています。

## 横浜市 待機児「ゼロ」ってどう...!?

同市では、認可保育所580カ所のうち4分の1を株式会社が占めています。全国平均はわずか2%、横浜は突出。ビルの空き室を借り、内装整備なら株式会社も補助が受けられるため、園庭のないビル内の企業園が次々とつくられてきました。

毎年のように無理な定員増を行い、つめこみ保育（これは荒川区も同じ）。定員増のために園庭やプールをなくして園舎を増築、ホールをつぶして保育室にするなど、保育環境が悪化しています。

事業所内保育入所・一時預かり利用・育児休業の延長・自宅で保育しながらの求職活動は待機児童から外した「統計上の待機児ゼロ」と言えます。

安倍首相が同市の保育所を視察「横浜方式を全国に広げる」と発言。しかしこれで子どもにとって豊かに成長できる保育環境といえるでしょうか。検証が必要です。

## 横浜市の認可保育所の設置主体

(2013年4月) 単位:カ所

社会福祉法人	277
財団法人	6
NPO法人	17
宗教法人	7
学校法人	20
株式会社	142
有限会社	10
個人	11
横浜市立	90
合計	580

## 横浜市...入園できなくても待機児としない場合

- 幼稚園の預かり保育利用
- 事業所内無認可保育利用
- 保育園などの一時保育利用
- 求職中の場合
- 育児休業中
- 第一希望以外を断った場合

23区と同じカウントなら  
待機児380人

横浜市	2013年 4月1日	2012年 4月1日	
0~5才児	191770	190106	
入園申し込み数	48818	45707	
入園承諾者数	47072	43332	
	1746	2375	
入園「不」承諾者	保育室	716	965
	家庭福祉員	84	59
	幼稚園預かり	3	5
	事業所内保育	22	19
	一時保育など	52	69
	育児休業	203	186
	求職中	100	213
	入所・入室できず	566	859
	その他 [第一希望のみ]	566	680
	待機児	0	179

23区では待機児扱い

## 北庁舎の増築工事が 8月中旬から始まります



北庁舎に工事の看板が出ています。これは、現在の北庁舎の隣に3階建て鉄骨プレハブを建設し、既存の建物の壁を取り除いて一体化する工事です（白枠内）。完成すると、

北庁舎6階にある防災まちづくり部の課が引っ越してきます。その後、本庁舎の6階のレイアウト変更工事を行い、来年5月に産業経済部（現在は、荒川消防署隣のビル）が引っ越してきます。

いずれにしても区民にとって分かりやすいレイアウトにして欲しい物です。